

小針中学校区 地域カルテ

西区

H30年8月更新

I.地域の基礎データ

1.中学校区の概要

小針中学校区は、西区の最東部に位置しています。区域内には、JR小針駅・青山駅があるほか、西大通り、旧国道402号（通称：産業道路）、大堀幹線が横断しています。また、多くの新潟交通バス路線や住民バスの坂井輪コミュニティバスが、区役所、スポーツセンターなどの公共施設、病院、商業施設、鉄道駅などの施設を結んで運行しており、良好な交通アクセスが確保されています。

小針地区は、医療機関や大規模な商業施設が立地し、西川の南側では、宅地化が進み若年層の人口が増えています。西新潟市民会館（小針青山公民館併設）が、文化・学習活動の拠点となっており、同館にて、小針小学校区コミュニティ協議会が中心となり「こぼりっ子新春かくし芸大会」を開催しています。

青山地区は、日本海と関屋分水と西大通りに囲まれた閑静な住宅地です。浦山地区や西大通りに面して商店等が建ち並び、青山コミュニティハウスや有明福祉会館・有明センターが、地域活動の拠点として活用されています。青山小学校区コミュニティ協議会が、関屋分水路左岸等で継続的に取り組む花文字花壇づくりや清掃活動は、国土交通大臣より表彰されています。

東青山地区は、信濃川関屋分水の分岐点にある、閑静な住宅地です。公園が大小13箇所あり、憩の場・子育ての場として活用されているほか、東青山小学校区コミュニティ協議会が、イオン新潟青山店のコミュニティ広場を活用し、親子を対象に「東青山すくすく広場」、シニア世代を対象に「いこいの広場」を開催しています。

コミュニティ協議会※

小針小学校区コミュニティ協議会

青山小学校区コミュニティ協議会

東青山小学校区コミュニティ協議会

小学校

小針小学校

青山小学校

東青山小学校

※中学校区の区域とコミュニティ協議会の区域は必ずしも一致しない。

位置図



小針中学校区

Ⅱ.人口データ

1.人口・世帯数(住民基本台帳)

	総数	男	女	0～14歳	15歳～64歳	(人)		世帯数	1世帯当たり 世帯人員
						65歳以上	うち75歳以上		
2011年	24,797	11,724	13,073	3,604	15,839	5,354	2,823	10,529	2.36
		47.3%	52.7%	14.5%	63.9%	21.6%	11.4%		
2016年	25,218	11,893	13,325	3,435	15,503	6,280	3,138	10,989	2.29
		47.2%	52.8%	13.6%	61.5%	24.9%	12.4%		
増減	421	169	252	-169	-336	926	315	460	-0.06
	1.7%	1.4%	1.9%	-4.7%	-2.1%	17.3%	11.2%		

2.人口推計

	総数	男	女	0～14歳	15歳～64歳	(人)	
						65歳以上	うち75歳以上
2021年	25,369	11,931	13,438	3,378	15,283	6,708	3,397
		47.0%	53.0%	13.3%	60.2%	26.4%	13.4%
2026年	25,364	11,907	13,457	3,389	15,101	6,875	3,980
		46.9%	53.1%	13.4%	59.5%	27.1%	15.7%
2031年	25,261	11,848	13,413	3,352	14,795	7,114	4,145
		46.9%	53.1%	13.3%	58.6%	28.2%	16.4%
2036年	25,055	11,735	13,320	3,342	14,168	7,545	4,122
		46.8%	53.2%	13.3%	56.5%	30.1%	16.5%
2016-2036 増減	-163	-158	-5	-93	-1,335	1,265	984
	-0.6%	-1.3%	-0.0%	-2.7%	-8.6%	20.1%	31.3%

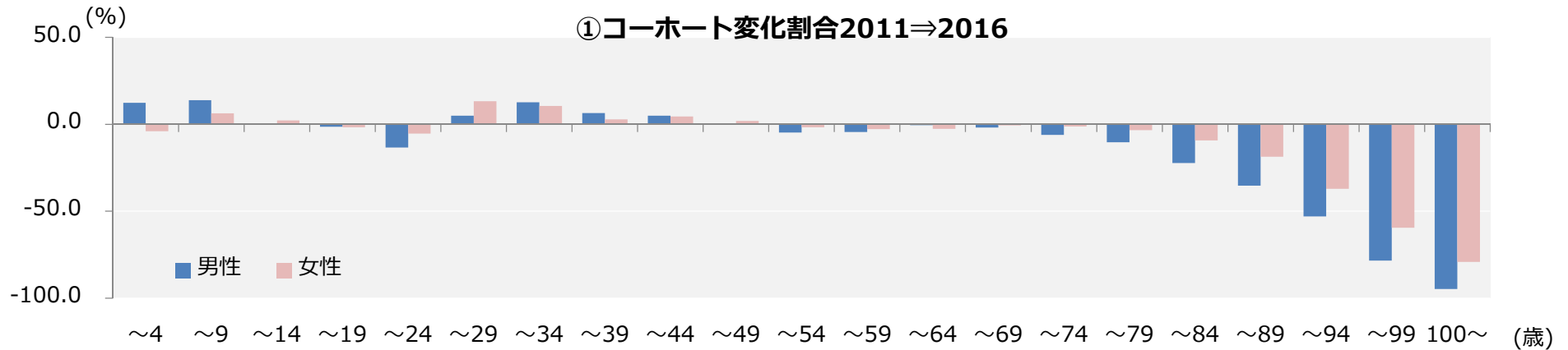
○人口は、2016年の25,218人から概ね横ばいで推移し、2036年は25,055人となり0.6%減少する。

○老年人口は、2016年の6,280人から徐々に増加を続け、2036年には7,545人となり20.1%の増加が見込まれており、老年人口割合も2016年の24.9%から30.1%に拡大する。一方、年少人口は、2016年の3,435人から2036年には3,342人と2.7%減少するものの、年少人口割合は概ね横ばいで推移し、13.3%となる。

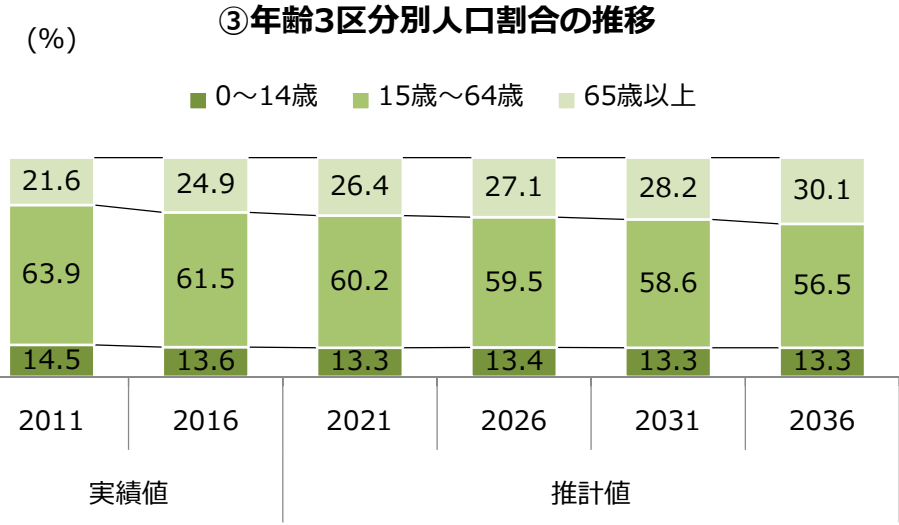
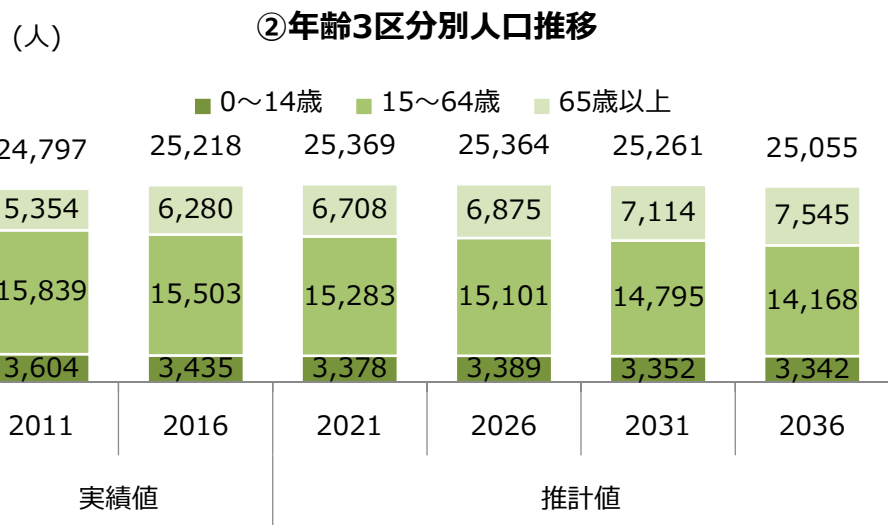
○生産年齢人口は、2016年の15,503人から徐々に減少を続け、2036年には14,168人となり8.6%減少し、生産年齢人口割合も縮小していく。

小針中学校区

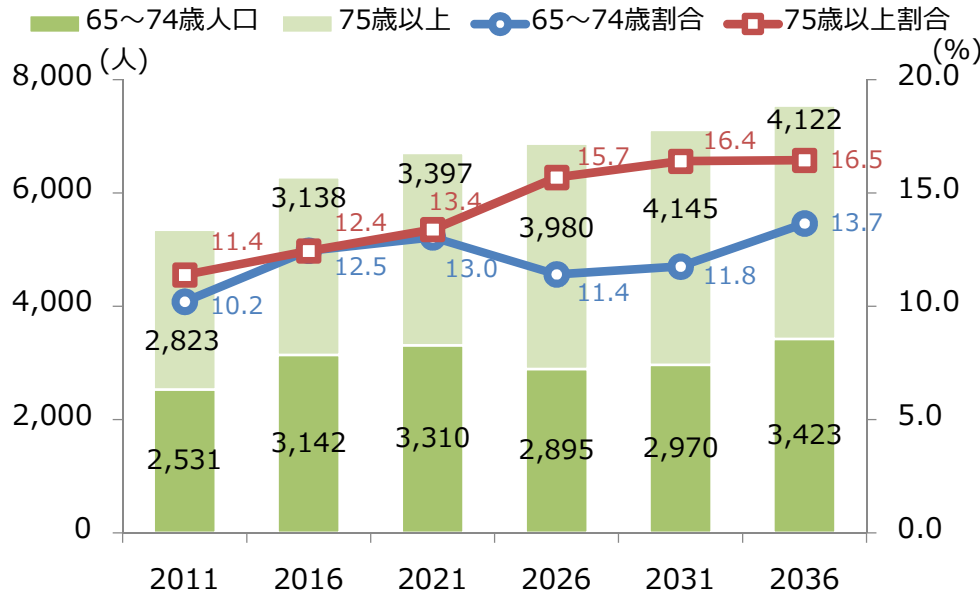
3.人口推計グラフ



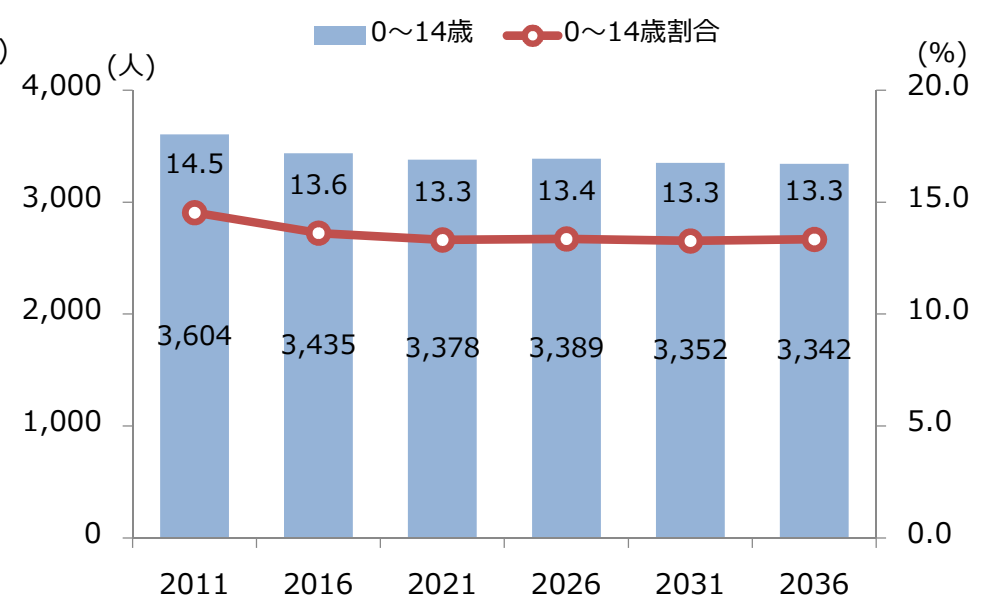
○大学への就学や就職に至る15~19歳、20~24歳において男女ともに変化割合はマイナスとなっている。
 ○30~34歳において男女ともに1割以上のプラスとなっており、5歳~9歳人口のプラスの要因の1つと考えられる。



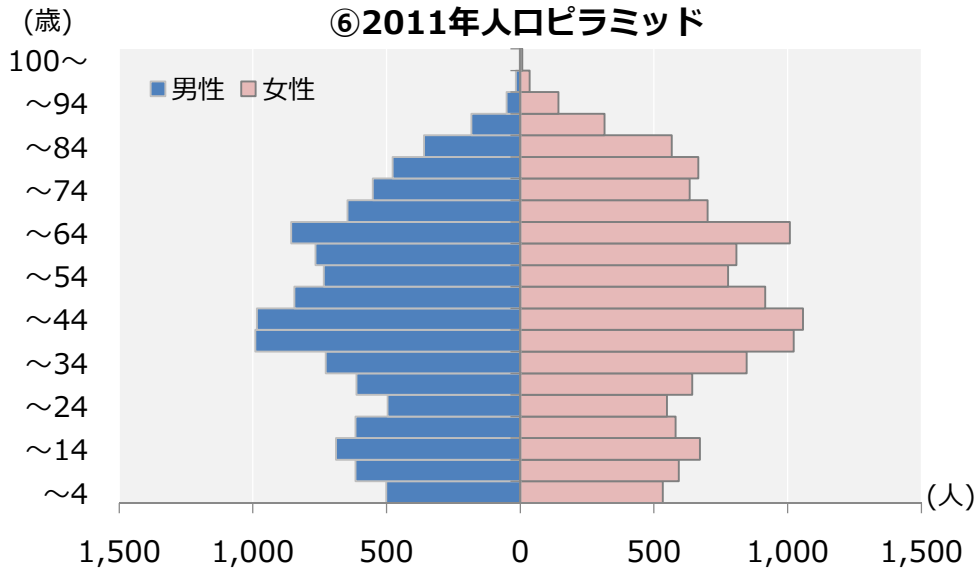
④ 高齢者人口の推移



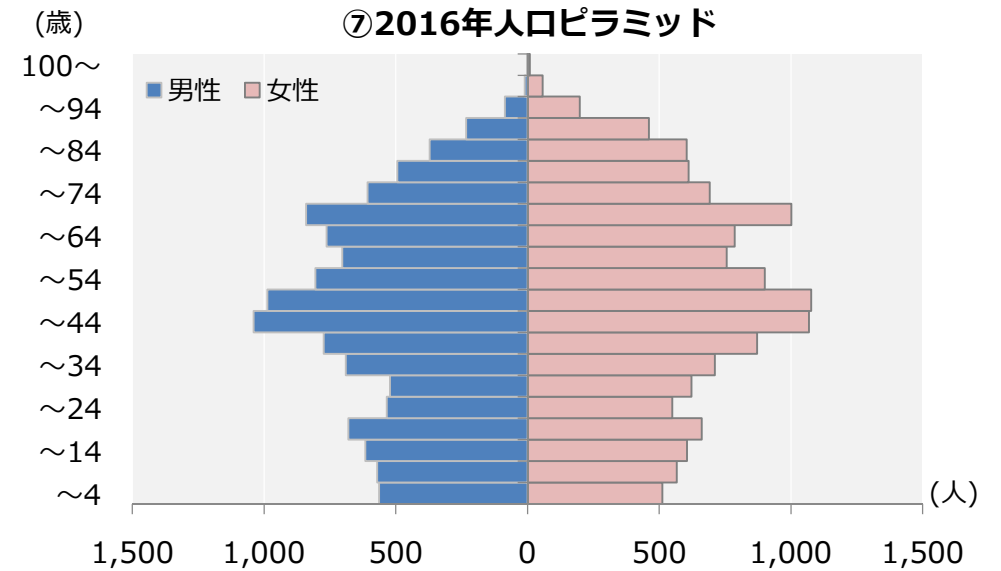
⑤ 年少人口の推移



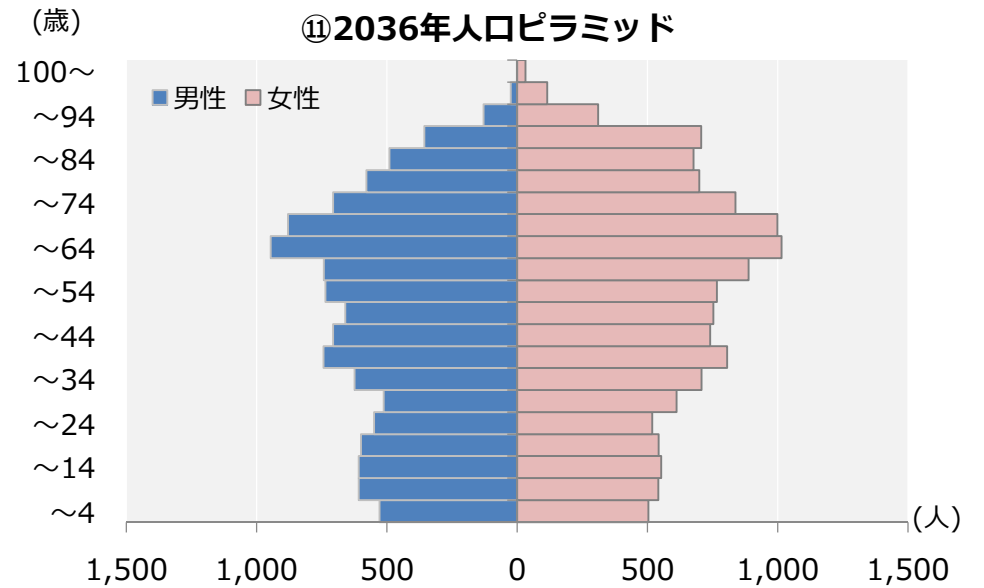
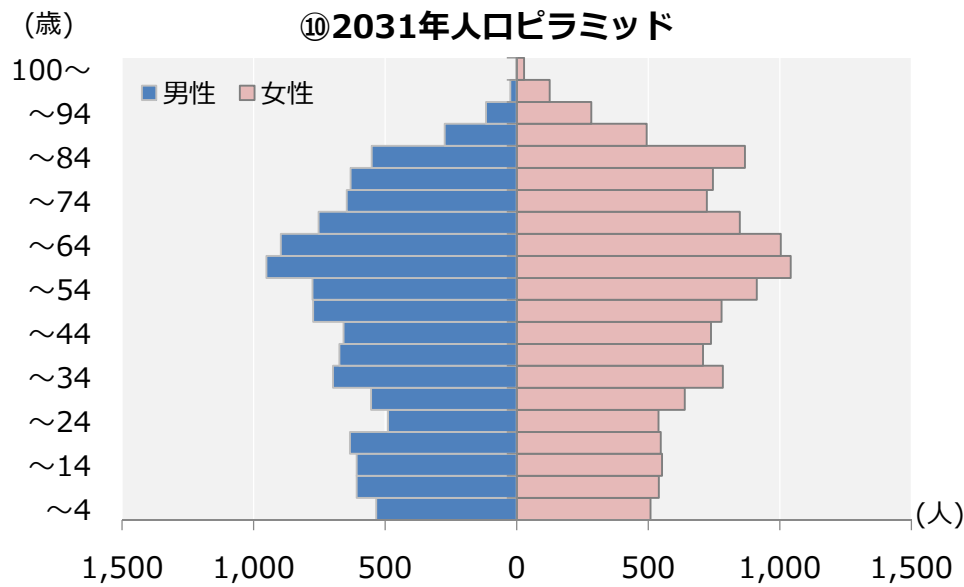
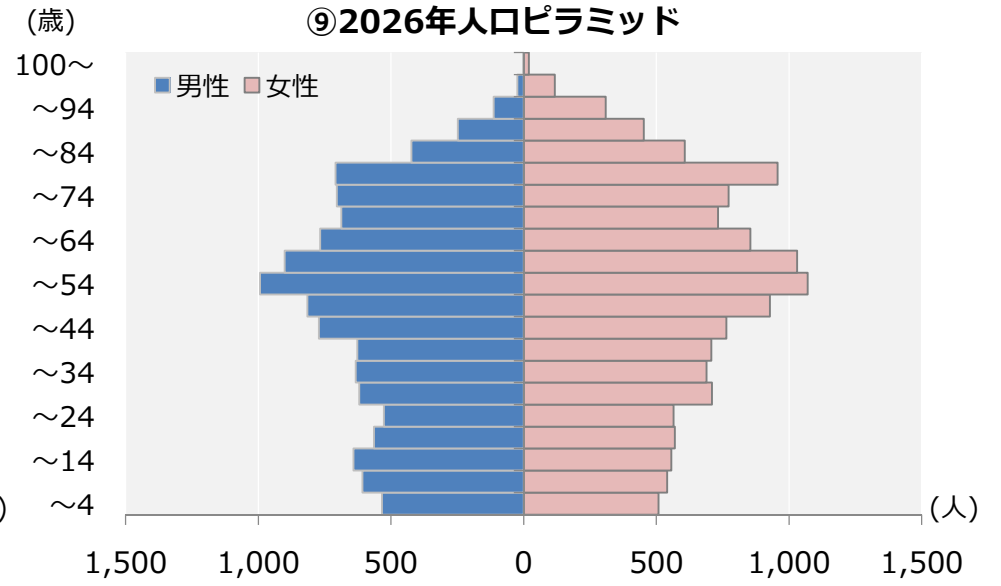
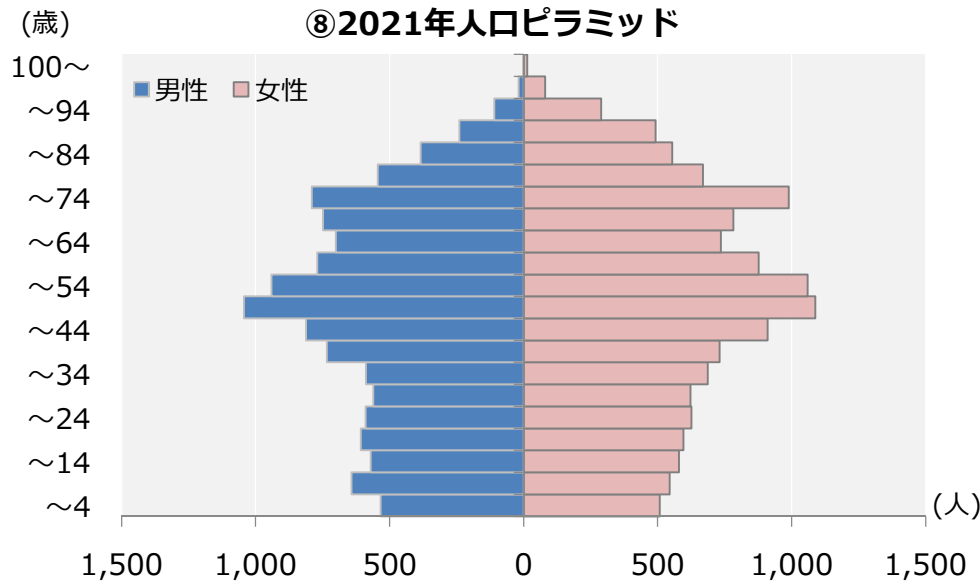
⑥ 2011年人口ピラミッド



⑦ 2016年人口ピラミッド



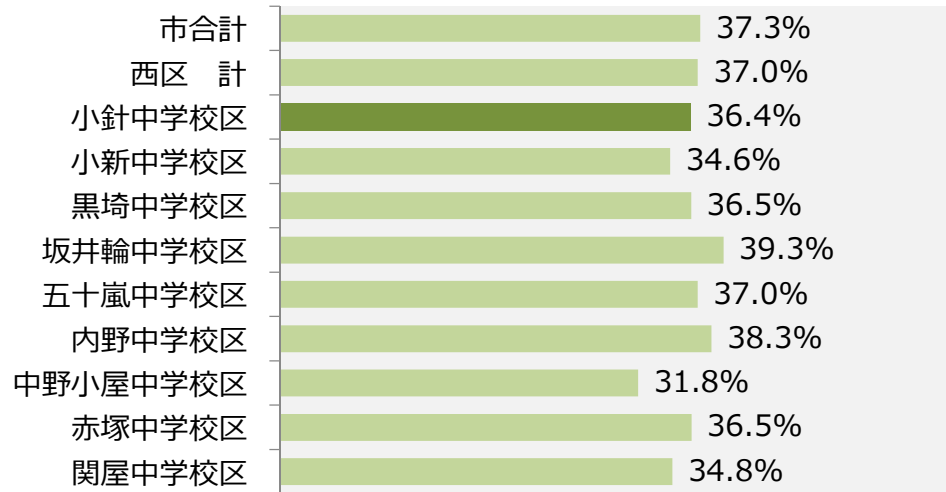
小針中学校区



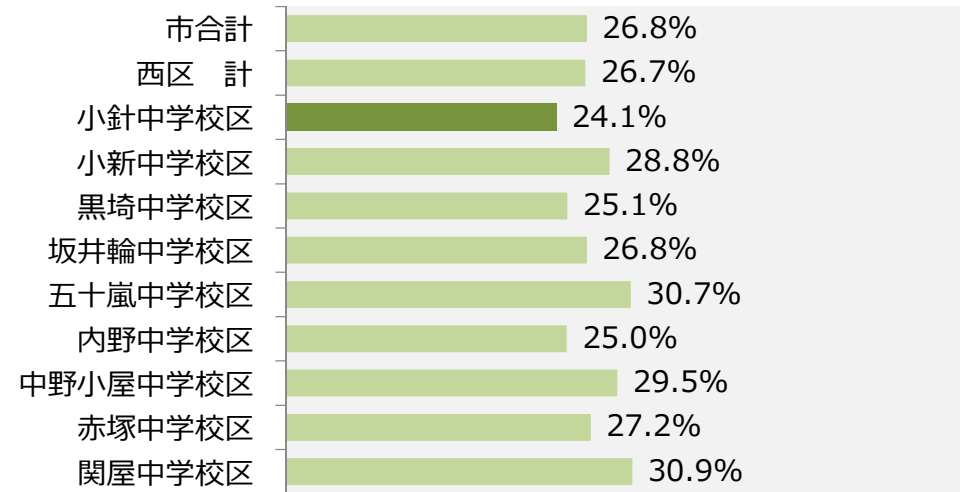
Ⅲ.健康データ（平成27年度新潟市国民健康保険・新潟県後期高齢者医療保険・協会けんぽ健診データ）

※「西区計」には、集計の都合上、関屋中学校区データは含まない。（「中央区計」に含む）

①健診受診率

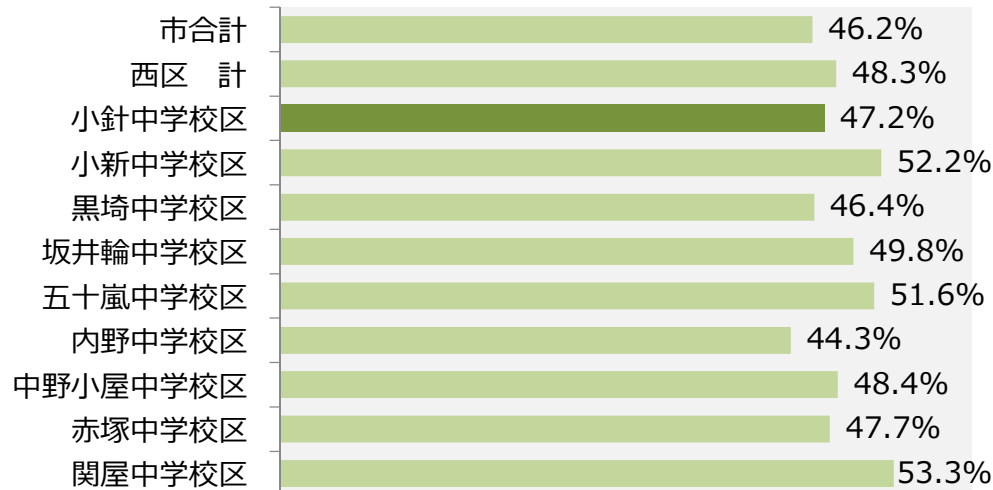


②高齢化率

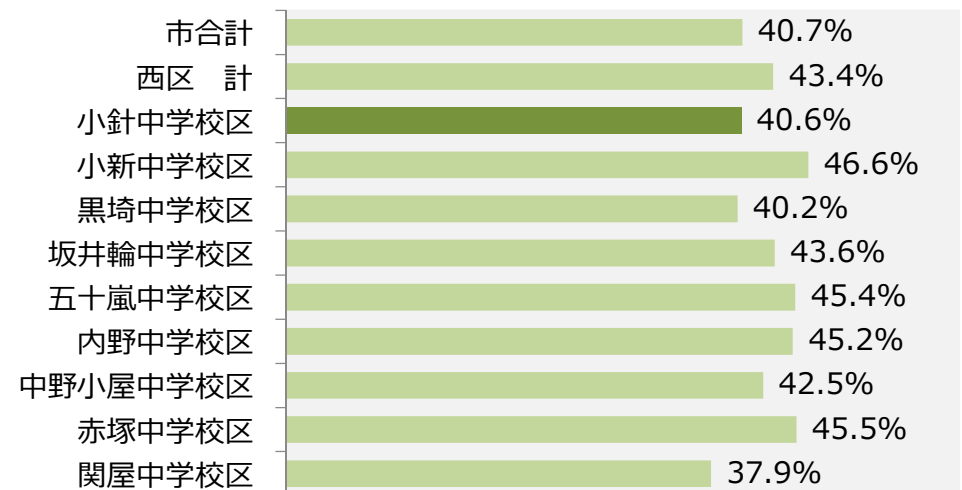


※平成27年9月末時点の住民基本台帳人口を基に算出

③血糖



④血圧（収縮期130mmHg以上）



※国民健康保険・後期高齢者医療保険：HbA1c(ヘムグロビンエーワンシー)5.6%以上

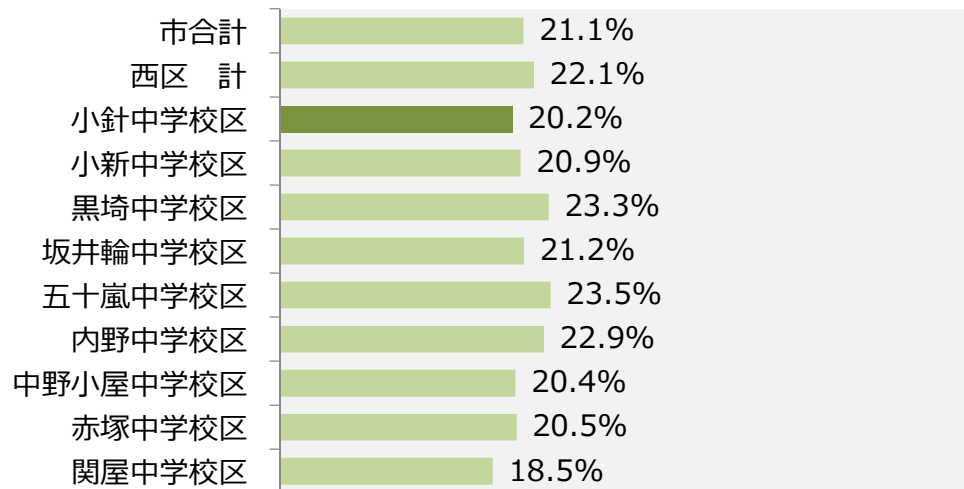
協会けんぽ：空腹時血糖100mg/dl以上

■HbA1c（ヘモグロビンエーワンシー）

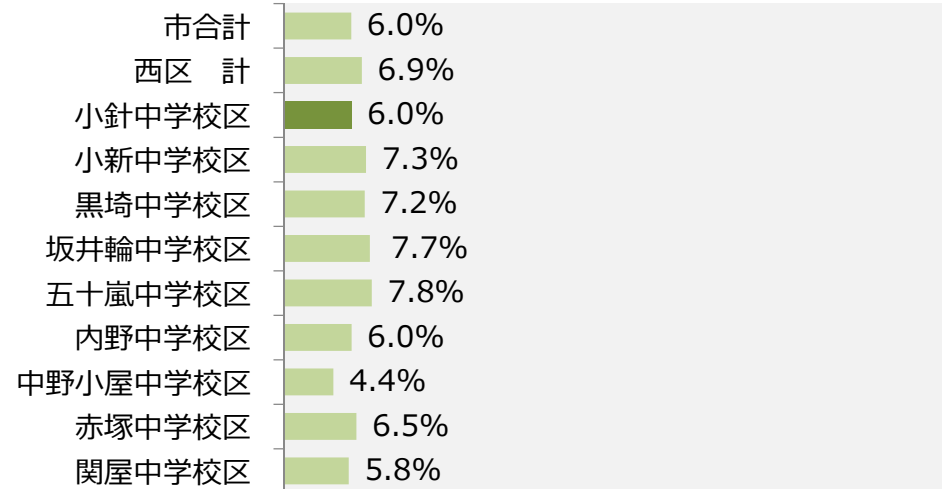
過去1~2か月間の血糖値の平均を反映し、糖尿病の診断にも使われている。

小針中学校区

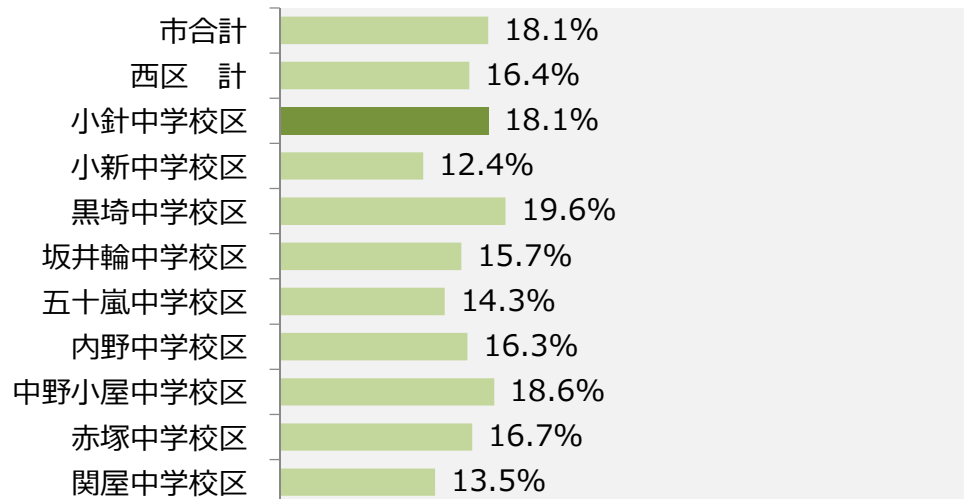
⑤脂質（中性脂肪150mg/dl以上）



⑥3項目(血糖・血圧・脂質)重複該当

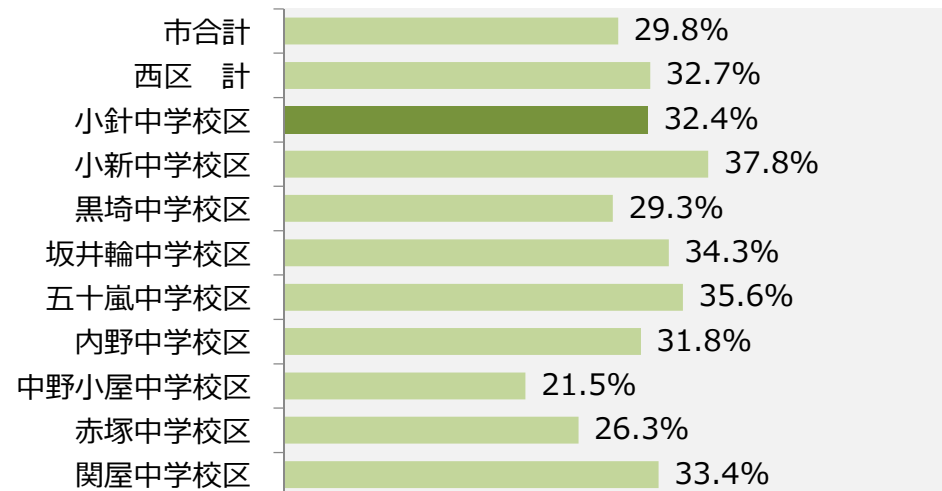


⑦喫煙



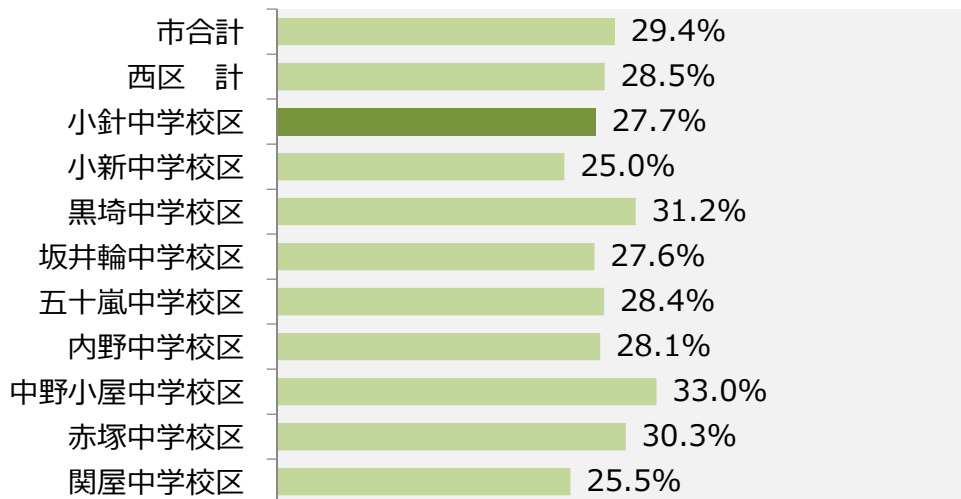
※現在、たばこを習慣的に吸っていると回答した人の割合

⑧運動習慣



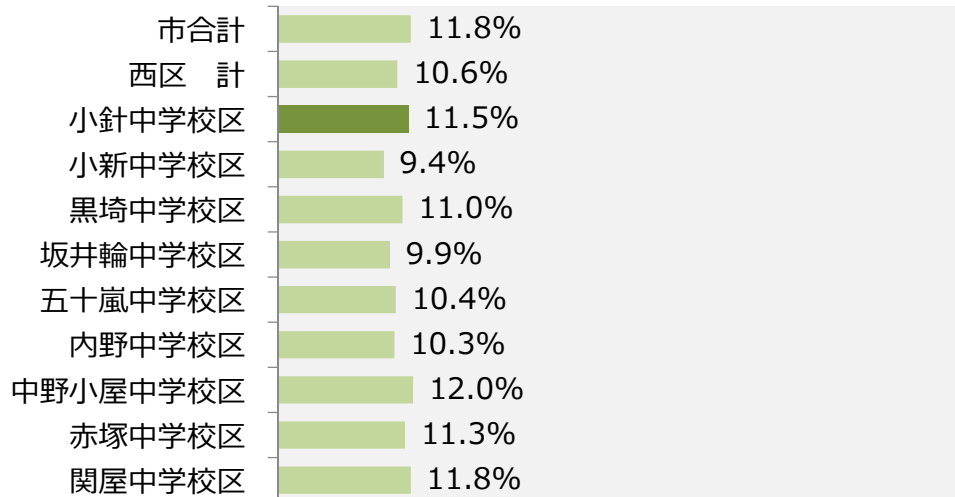
※1日30分以上軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施していると回答した人の割合

⑨ 飲酒頻度（毎日）



※お酒（清酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲む頻度は【毎日】と回答した人の割合

⑩ 食習慣（夕食後の間食）



※夕食後に間食（3食以外の夜食）をとることが週に3回以上あると回答した人の割合

⑪ 患者予備群、治療放置群等（国保・後期高齢）

	健診 対象者数 (国保+ 後期) 人数	未把握		未通院 患者予備群 治療放置群	
		人数	構成割合	人数	構成割合
小針中学校区	7,033	2,243	31.9%	269	3.8%
小新中学校区	5,430	1,582	29.1%	212	3.9%
黒崎中学校区	8,471	2,586	30.5%	220	2.6%
坂井輪中学校区	7,894	2,490	31.5%	404	5.1%
五十嵐中学校区	9,144	2,828	30.9%	445	4.9%
内野中学校区	8,153	2,504	30.7%	300	3.7%
中野小屋中学校区	1,239	409	33.0%	44	3.6%
赤塚中学校区	2,096	703	33.5%	49	2.3%
関屋中学校区	8,190	2,623	32.0%	311	3.8%
西区 計	49,460	15,345	31.0%	1,943	3.9%

※平成27年度の国保+後期高齢の健診対象者（40歳以上）の状況

未把握・・・健診未受診及び生活習慣病の受診がない

未通院・・・健診において下記項目のいずれかに該当し、医療機関で

診察又は治療の必要があるが、同年中に生活習慣病の受診がない

- ・血糖：126mg/dl以上又はHbA1c6.5%以上
- ・血圧：140又は90mmHg以上 ・中性脂肪：300mg/dl以上
- ・LDLコレステロール：140mg/dl以上 ・HDLコレステロール：35mg/dl未満

■ LDLコレステロール

全身の組織へコレステロールを運ぶ働きをしているが、多すぎると動脈硬化をすすめるため、悪玉コレステロールとも言われる。

■ HDLコレステロール

善玉コレステロールともいわれ、血管壁に沈着したコレステロールを取り除き肝臓に戻す働きがあり、少ないと動脈硬化をすすめるが、多すぎても問題があるといわれている。

小針中学校区

IV.施設データ

1.施設一覧

施設分類	施設名	施設基本情報			避難所	コスト・利用情報							分析領域 ※3
		複合施設 ※2	建築年			使用面積 (㎡)	コスト 実績(全市平均)			利用率・利用量 実績(全市平均)			
コミュニティ施設	西新潟市民会館	A	H9		2,816.70	○	1,891.0	円/人/回	(1,002.7)	26.5	%	(43.6)	4
コミュニティ施設	小針青山公民館	A	H9		1,032.04	○	436.0	円/人/回	(928.0)	49.0	%	(26.3)	1
スポーツ施設	小針野球場		S45		1,590.36		2,906.0	円/人/回	(831.8)	23.2	人/日	(117.3)	4
学校教育系施設	小針小学校		S40	～ H24	8,664.73	○	52.7	万円/人/年	(81.3)	13.1	㎡/人	(24.1)	1
学校教育系施設	青山小学校		S46	～ H3	6,140.68	○	64.6	万円/人/年	(81.3)	16.5	㎡/人	(24.1)	1
学校教育系施設	東青山小学校		S55	～ H9	6,961.02	○	52.5	万円/人/年	(81.3)	12.4	㎡/人	(24.1)	1
学校教育系施設	小針中学校		S46	～ H13	8,420.93	○	58.9	万円/人/年	(88.5)	9.6	㎡/人	(28.5)	1
子育て支援施設	小針保育園		S53	～ S53	713.77		89.4	万円/人/年	(106.4)	5.7	㎡/園児数	(8.6)	1
子育て支援施設	小針ひまわりクラブ		H7	～ H18	164.78		8.1	万円/人/年	(13.9)	1.4	㎡/児童数	(2.7)	1
子育て支援施設	東青山ひまわりクラブ		H19		198.74		8.7	万円/人/年	(13.9)	1.8	㎡/児童数	(2.7)	1
高齢者福祉施設	老人憩の家小針荘		S54	～ H7	295.38		379.0	円/人/回	(806.6)	16.5	人/100㎡/日	(12.7)	1

※1 平成28年度財産白書（平成27年度決算ベース）から引用

※2 アルファベットが同じものは複合施設

※3 分析領域の番号は下記項目のとおり

- 1.コスト状況、利用状況ともに相対的に良好な施設
- 3.相対的にコストが高いものの、利用が多い施設

- 2.相対的にコストは安いものの、利用が少ない施設
- 4.相対的に高コストかつ、利用が少ない施設

2.施設位置図



※校区の線は概図であり、細部については実際の通学区域と異なる場合があります。